

議会制度検討特別委員会・議事進捗状況

平成24年7月4日（水）午後2時開会 議会棟3階第1委員会室

出席委員：全員出席

傍聴者：2名

1. 「議案の委員会付託」について

○6月定例会にて試行した委員会付託の検証について議員アンケート用紙を配付した。7月13日（金）までに各会派・無所属にて取りまとめの上、事務局に提出することとした。

○運営点に関する理事者側の意見をアンケート方式によってサンプル聴取したので、とりまとめて配付し、聴取した3名の委員から説明を行った。設問は以下の通り。取りまとめ結果は配付資料の通り。

- ①質問通告表締切の変更と一覧表提供日の変更
- ②議案熟読日の1日追加
- ③委員会付託等の結果を含めたメリット・デメリット
- ④改善希望等

（回収用配付資料）議員用「定例会の評価アンケート」（次回委員会前日までに事務局提出）

（配付資料）運営面に関する理事者アンケート集計（当日配付）

2. 審議会への議員参画の見直しについて

○前回の委員会において整理した以下2点の論点について、持ち帰って検討した結果を報告頂いた。結果、①を選択する意見が多いものの、2会派が検討中としたため次回委員会へ持ち越しとし、次回には一定の方向性の合意形成を行うこととした。

①今期における参加・不参加は独自判断とし、来期に向けての議会内における議論の内容を報告書にまとめて市長に報告し、市長からの委嘱依頼を整理してもらうこととする。

②あくまでも議会としての意思を明確とするため、多数決による採決をしてでも一本化して市長に報告する。

（配付資料）「審議会の議員参画の見直し」に対する各会派無所属議員の意見とりまとめ_ver2

（5月31日終了時点）

3. 『奈良市議会議員の政治倫理に関する条例』の見直しについて

○取りまとめ案の提示

- ・これまでに出示された意見等を参考に取りまとめ案を作成したので1条ごとに説明し、補足意見を聴取した。
- ・出示された意見を取りまとめた上、担当弁護士に素案として提出し、法的判断や立法事実等の研究、地方自治制度に関する専門的知見の提供を求めることで合意形成した。

○「専門的知見の活用」について

- ・やすらぎ法律事務所の弁護士3名（相良博美氏・北條正崇氏・皐月宏彰氏）に地方自治法第100条の2に基づく専門的知見の活用を依頼する議決がなされたので契約行為を進める。今

後の予定については契約後正副委員長にて交渉を行い、報告することとした。

- ・担当弁護士との顔合わせ、及び意見交換できる場を必要に応じて検討することで合意形成した。ただし、委員会での意見交換は「参考人」としての招致となることを説明した。

(配付資料) 「奈良市議会議員の政治倫理に関する条例」取りまとめ改正案 (ver.1)

4. 「議会基本条例」について

○前文について

- ・『前文案「4案+1」』について各会派・無所属にて検討した結果に対する変更点は無かった。

○第1章～第4章について

- ・前回配付した「第1章～第4章の条文比較表」及び「第1章～第2章の作業部会案」に基づき、第1章・第2章についての追加・修正は共産党から出された。

○「全章の条文比較表」及び「全章の作業部会案」が作業部会より提出されたが、書類が大量であるため、下記作業部会提出の①と②は一般傍聴者には、配付せず、ホームページで掲載することとした。

○「専門的知見の活用」について

- ・法政大学・廣瀬克哉教授に地方自治法第100条の2に基づく専門的知見の活用を依頼する議決が行われたので契約行為を進める。今後の予定については契約後、正副委員長にて交渉を行い、報告することで合意形成した。
- ・勉強会または委員会において、廣瀬教授と意見交換できる場を検討することとした。
- ・異なった角度からも検討できるようにするため、新たに別の有識者を招いての勉強会を開催することも検討することとした。

○「市民アンケート」に関する集計結果を発表した。サンプル数は、現時点で約2,100件。

(配付資料) 第1章～第2章の作業部会案への追加修正案 (共産党)

作業部会報告資料 (以下の4種)

- ①全章の条文比較表
- ②全章の作業部会案
- ③各会派・無所属にて作成した第1章・第2章に関する記入シート
- ④市民アンケート分析前集計結果 (当日配付)

5. 幹事長会の申し合わせ事項の改善について

6. 議会運営委員会の申し合わせ事項の改善について

- 他の協議に沿って変更する必要があるので、これを待って修正を検討することとした。

7. その他

○次回勉強会について

- ・ 9月定例会シミュレーションおよび「政治倫理に関する条例」「議会基本条例」についての勉強会を開催することとした。詳細は以後の委員会にて報告することとした。対象は全議員。

○特別委員会有志による横須賀市視察についての確認

- ・ 6名の参加にて行うことが報告された。

○第14回日程候補 7月27日（金曜日）午後 2時～

○第15回日程候補 8月24日（金曜日）午前10時～ 勉強会 午後2時～

○予備日日程候補 8月10日（金曜日）午後 2時～

<新たな議題について>

○（共産党提案・前回からの継続分）陳情を請願と同様に審査を行うことを検討議題にあげる件について

- ・ 検討中の会派もあったため、次回に報告して協議することとした。

○（民主党提案）議長選挙の評価検討について

- ・ 次回の委員会において、議題にあげて検討することとした。
次回、開催通知に評価シートを送付する。

○（民主党提案）全員協議会について

- ・ 奈良市議会会議規則では全員協議会は「初議会の運営に関する協議」（第159条）のみとなっているので、規則の変更を含めた検討を議題にあげるかどうかについて、次回の委員会で持ち帰って検討した結果を報告することとした。

○（民主党提案）本会議・委員会へのパソコン、タブレット端末の持込みについて

- ・ 次回の委員会において、検討議題にあげるかどうかの検討結果を報告することとした。

○（公明党提案）正副議長や正副委員長の互選後に慣例として行っている控室挨拶まわりについて、慣例を見直すかどうか、次回の委員会で、検討した結果を報告することとした。

○（議長提案）議会による政策評価及び事業評価

- ・ 議長選挙での所信表明であったように、今後議会において予算決算時に政策評価や事業評価を行うことについて、議題にあげて検討することとした。次回以降、方法を協議する。

（配付資料）多摩市議会・平成22年決算特別委員会・事業評価シート（参考）

以上